ステップアップ助成金

6 高齢者の集う会

龍ケ崎市

サロン開設年月日	平成21年4月1日
開催日及び開催頻度	週3回 ・健康マージャン…月曜日 （10：00～16：00） ・趣味など…水・金曜日 （10：00～16：00）
開催拠点	龍ケ岡公園管理棟2階 （龍ケ崎市中里3丁目）
代表者氏名	横関　彰一
1回の参加人数	平均10人
1回の運営スタッフ数	平均2人
参加費	30円

事業名

「高齢者の集い」利用者増強キャンペーン活動

目的（趣旨）

◉昨年4月より，高齢者が集い仲間作りをすることで，ぼけやひきこもりの防止を図ることを目的としてサロン活動を実施しています。活動開始から1年半が経過し，たくさんの方々に利用していただいています。しかし地域の高齢化が進んでいる中で，こうした場を利用したいという潜在的ニーズはまだ数多くあると感じています。サロン活動を広く地域の方々に周知するとともに活動資材を充実させ，さらに多くの方に利用していただけるサロンにしていきたいと考えています。

対象者や具体的内容

◉60歳以上の高齢者を対象に，健康マージャンや，趣味・創作活動（折り紙・わらじ作りなど）を実施していますが，さらに多くの方に利用していただけるよう，人気のある健康マージャンの増設を始め趣味・創作活動の関係備品を充実させるとともに，出入り口への看板の設置や地域の方々へのチラシの配布など広く周知を図っていく予定です。

財源の確保

◉利用者からの参加費，ボランティア（スタッフ）の会費をはじめ，バザーなどによる収入，また活動資材の寄付なども募ったりしながら運営を図っておりますが，他からの助成はなく，厳しい財政状況です。

生活課題への対応

◉龍ケ崎市内でも当龍ケ岡地区は，新興住宅地域であり高齢になってからの転入者が多く，友人・知人関係の形成を築きにくく，高齢者同士の交流も少ない状況でした。こうした中で，「交流が促進できるよう，気軽に集まれる場所がほしい」といった声が出され開設に至りましたが，今後もさらにニーズは高まっていくものと考えています。

地域の社会資源の活用

◉地域の民生委員や長寿会役員が多数ボランティアとして運営に携わりながら，龍ヶ崎市において余剰になっていた既存施設の一部を活用し活動しています。しかし数年使用していなかった部分もありメンテナンスが必要なことから，活動費を削り維持管理にあて運営をしています。

継続させるための工夫

◉手作りのパンフレットを作成し，近隣の回覧ネットを活用し周知していますが，今回助成金を受け取ることが出来，さらに多くのパンフレットを作成することにより，周知も徹底できます。また，入り口に看板も作成することで，公園を利用する方々へも広く周知が図られます。さらに，健康マージャンの増設をはじめ機材を充実させることで，より多くの方々に利用していただけるようになり，活動の幅を広げることもでき，結果的に継続性も高まると思います。

他のサロンにはない特徴

◉基本的にはどの時間帯でも出入りは自由で，必ず何かをしなくてはならないという縛りも設けず，当日参加された方達主体のプログラムで活動しています。また，必ずボランティアスタッフを常駐させ初めての方にも気軽に過ごしてもらえるよう配慮しています。

サロンのＰＲポイント

◉慣れない土地で暮らすことの寂しさや不安を感じている高齢者の受け皿としても，大きな役割を果たしています。今後も，継続して行っていくことはもちろん，より多くの方々に利用していただけるようなサロンを目指しています。

委員からの一言コメント

平成21年４月に龍ケ崎市たつのこやまにある「龍ケ岡公園管理棟」で始まった「高齢者の集う会」。この居場所は「地域福祉ワークショップ」から発展した活動であり，運営は民生委員や地域のボランティアの方々が担っています。この龍ケ岡地区は新興住宅地域であり，高齢になってから転入された方も多いとのことです。その中で地域の声から始まり，使われていなかった施設の一部を活用し，手作りの看板やチラシの作成…温かみにあふれたこのサロンが，寂しさや不安を感じている高齢者にとって心の拠り所になることを願っています。（事務局　中村英一）